

「フルキンチニブ投与患者における蛋白尿増悪に影響を与えるリスク因子の検討」

1. 研究の対象

2024 年 11 月～2026 年 5 月までに大阪急性期・総合医療センターにおいて、がん化学療法後に増悪した治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌に対してフルキンチニブ（Fru）の投与が開始された患者さん

2. 研究目的・方法

「目的」 Fru を投与した患者における蛋白尿の発現状況を調査し、その増悪に影響を与えるリスク因子の検討を行うことで、患者個々のリスク評価に役立てる。

「方法」 大阪急性期・総合医療センターにて、対象期間内に Fru の投与が開始された患者を対象に通常診療にて取得された診療情報を使用し、蛋白尿の増悪に関連するリスク因子を調査する。

「研究期間」 研究実施許可後から 2031 年 3 月 31 日。

「利用開始予定日」 2026 年 9 月 30 日～

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：患者基本情報、がん種、進行度（Stage、TNM 分類）、転移部位、抗がん剤治療歴、有害事象、既往歴、服用薬、蛋白尿の発現時期 等

4. 外部への試料・情報の提供

共同研究機関等へのデータ提供はありません。収集された情報は研究責任者が匿名化した上で厳重に管理し、他者が個人情報を特定できない形で解析・保存します。

5. 研究組織

大阪急性期・総合医療センター 薬局 川本 修平

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東 3-1-56

大阪急性期・総合医療センター 薬局

研究責任者：薬局 川本 修平

電話 06-6692-1201